

受甲第



受甲第

岐阜縣下震災概況

明治廿四年十月廿八日午前六時三十七分驟然震動地裂ケ屋倒レ市民狼狽親子相顧ミルノ邊ナク悲號ノ聲四方ニ起ル其慘憺ノ狀實ニ筆舌ニ盡ス可ラス尋テ同六時四十五分岐阜市上ケ門町ニ發火シ燒失拾貳戸ニシテ同七時十分鎮火ス同六時四十五分同市鍛冶屋町ニ發火ス是時風位西北十一時前後ヨリ風力漸ク加リ炎烟天ヲ蔽フ東南ハ釜石町上竹屋町米屋町等ニ向ヒ岐阜高等尋常小學校ヲ一蕩シ稻葉山麓ヲ燒盡シ伊奈波神社ニ至リテ止ム是時風位西ニ轉シ仍ホ鞆屋町末廣町魚屋町上新町東材木町ヨリ長良川堤塘ニ沿フテ延燒レ宇河原ノ間ニ在ル溝渠ニ至リテ火勢頓ニ窮リ木挽町山口町釜屋町ノ如キ僅ニ東隅ノ一部分ヲ餘スノミ南方ハ米屋町白木町常磐町他土居町小幡町等ニ延燒シ東別院ヲ全燬シテ止ム西方ハ斜ニ車町木造町矢橋町堀江町ノ中央ヨリ惡水濠俗ニ藪堀ト稱スニ至リテ止ム北ハ上大久和町通りヲ西ニ向ヒ長良川堤下ヲ一掃セリ此火災タル前後六ヶ所ニ支延シ其四線ハ漸ク消止ダリト雖モ他ノ二線ハ榮リテ一大火線トナリ益々猛烈ナ極メタルヲ以テ其延燒ニ先チ火線ニ當ルノ家屋ヲ倒破シテ遮斷ヲ試ムルコト數回ナリシモ皆其効ヲ奏セス遂ニ此大火ニ及フ蓋シ消防夫ノ如キ亦自家ノ被害ヲ來シ殊ニ壓死負傷等ノ爲メ其人員減ゼシニ依リ警官等百方盡力スト雖モ容易ニ目的ヲ達スル能ハス是ニ於テ急ニ輕罪ノ囚徒ヲ放テテ數隊ニ分テ各其方面ニ向ハシメ尙ホ尋常師範學校及ヒ尋常中學校ノ生徒百十數人ヲ集メ一而火防ニ當ラシメ一而負傷者ノ救護ヲ爲サシメシニ依リ火勢漸ク減スルカ如シト雖トモ遂ニ前記惡水濠ヲ超ヘ縣廳後門ニ向ツテ進ムノ虞アリ依リテ渡邊橋平田橋ノ兩所ニ於テ火防ノ全力ヲ竭シ一部遮斷ノ効ヲ顯シ遂ニ西半面ノ火勢ヲ斷テ縣廳及ヒ諸官衙ノ延燒ヲ免ル、ヲ得タルモ南向ノ勢尙ホ劇シク翌廿九日ニ及ヒ前記數町ヲ燒盡シ午後二時ニ至リ僅ニ鎮火セリ是日午前五時三十分同市美江寺町ニ發火シ燒失二十戸ニシテ鎮火セリ前後燒失合セテ二千二百二十五戸市内家財全潰千〇十五戸同半潰二千九百十六戸死亡者二百五十人負傷者七百人ニ及フ

縣廳下ノ概況前掲ノ如シト雖トモ他ノ郡村尙之ヨリ甚ダシキモノアリ其重ナル所ヲ舉レハ安八郡大垣町ハ同日午前七時大震動ノ爲メ破壊ノ家屋凡ソ九分壓死者無數須臾ニシテ四方ニ發火シ加フルニ風勢猛烈午後四時ニ至リ市街ノ七分ヲ燒失ス是日大垣警察署ハ警官ヲ率テ消防ニ盡力シタルモ其効ナク遂ニ千四百七十三戸ヲ燒盡スルニ至リ羽栗郡笠松町ハ破壊ノ家屋凡ソ八分燒失殆ト全市街ニ及フ同郡竹ヶ鼻町ハ破壊ノ家屋凡ソ七分死傷者無數燒失市街ノ過半ニ及フ本巢郡北方町ハ仲町全部總潰レトナリ其他各町倒家

ナキハナシ山縣郡高富村ハ全市街悉ク顛覆シ歴死者甚ク多シ武儀郡關町ハ潰家三百二十六戸死傷者百十五人三ヶ所ヨリ發火シ燒失
九十二戸各務郡鷓沼村ハ家屋破壊三百四戸現存スルモノ僅カニ二戸死傷者二十餘人地面瓜裂ノ狀ヲ現ハセリ

其他各町村被害ノ景況ハ今尙ホ調査中ナレトモ本日迄ニ得タル所ノ報道ニ依リ全縣下被害ノ概況ヲ舉クレハ家屋全潰四万千百五十
戸同半潰二萬千四百五十九戸死亡者四千五百五十九人負傷者六千〇七拾三人燒失四千九百六十五戸ニ及フ

官吏ニシテ震災ノ爲メ死亡スル者本真席田郡長川俣正名大垣區裁判所檢事高橋清茂大垣間稅分署請收稅屬海野猛男絨阜大垣北方三
警察署請巡查各登名監獄署押丁登名岐阜郵便電信局員二名重傷ヲ負フ者山縣郡長後藤信明技手兼屬西村元長ナリ輕傷者ハ其數詳カ
ナラス

廿九日夜ニ入り天色暗濛雨將ニ來ラントス岐阜市中ノ老幼男女ハ纔ニ震火災ヲ免カレテ堤上又ハ空地ニ露宿スルモノ幾万人ナルヲ
知ラヌ是時ニ當リ急ニ戸障子ノ類ヲ以テ假小屋ヲ覆フ等其混雜實ニ名狀スヘカラス而シテ大地ノ震動ハ秒時モ止マヌ流言百田人心
恟々タリ

初メ震災ノ發スルヤ市内ノ井水ハ泥砂ヲ噴出シ泥土井底ヲ填塞シテ更ニ一滴ノ水ヲ留メス况ンヤ前數日間晴天ナルカ故ニ板屋ノ
如キ最モ乾燥シ遂ニ斯ク大火ヲ致セリ

抑道同ノ震災タルヤ地盤ノ軟硬ト震線ニ當ルト否トニ依リ僅ニ數歩ヲ隔ツルモ自ラ震動ニ強弱アルカ如シ之ヲ要スルニ卑顯部ニ強
ク高燥部ニ弱シ隨テ西濃地方ノ如キ道路ノ崩潰スルモノ擧テ數フヘカラス殊ニ木曾川長良川揖斐川ヲ始メトシ大小河川ノ堤塘ハ大
抵壞裂傾陷若クハ凹没シ其最モ甚クシキ所ハ低處田面ト齊シキニ至レリ是時ニ當リ一朝若シ大雨ノ至ルニ遇ハ、災餘ノ堤塘加フル
ニ繩管破壊シ僅ニ水量ヲ加フルモ浸水ノ支フヘカヲサルコト顯然タルニ因リ水防ノ準備必要寸時モ忽ニスヘカラス然レハ岐阜市内ニ
於テハ人夫ハ勿論水防用具ノ如キモ即時辦スルニ由ナキヲ以テ東濃中被害稍々輕キノ聞ヘアル加茂郡役所ヲ豫メ人夫及ヒ水防
用具ヲ備ヘシメ萬一出水ノ虞アリト認ムル時ハ直ニ水運ニ依リ岐阜ニ送致スヘキ旨ヲ命セリ

茲ニ研究スヘキ一大疑點アリ美濃國大野郡西根尾村能郷ニ一大山アリ白山(加賀ノ白山ト異ナリ)ト曰フ根尾川ノ水源トス上流大川
原ヨリ山口ニ至ルノ間ニ十里餘ノ深谷アリ之ヲ根尾谷ト総稱ス西ナ大野郡東ヲ本真郡トス同郡三ヶノ組合役場十九ノ村落ヲ有シ戸

數千有二百最部落ニシテ多クハ三四十戸ニ過キス對岸大野郡モ亦之ニ類ス去ル二十八日地震ノ際此方角ニ當リ鳴動スルノ最モ甚
 シク下流諸部落ノ人民大ニ恐怖セリ大震ノ後村民根尾谷ヲ過リ谷中ノ變狀ヲ目撃シテ報道スル所ヲ聞クニ大野郡高尾本巢郡金原以
 北水島市場ヨリ上流能郷長島ノ間凡ツ七里間ノ對岸ト大野郡徳ノ山本巢郡長嶺ノ間ニ於テ異狀アリ即チ馬坂ノ北山腹ノ樹石ヲ剝落
 シ土砂崩潰スルモノニケ所其下許多ノ巨巖ヲ墜落シ其南矢谷ト曰フ所最モ崩潰甚クシテ本巢郡ニ至リ長嶺以下長嶺門脇ノ間同
 様ノ狀ヲ出現シ且地盤陷落スルモノ六七ヶ所ニシテ板所水島ノ間橋梁ヲ墜シ溪谷ヲ没シ流水此ニ至テ溢レ下流大ニ乾涸シ僅ニ一
 流ヲ通スルノミ而シテ其陷落セシ所ハ川敷水平ヨリ下ルニ數十丈民家寺院其中ニ倒下シ近傍ノ巨石點々數所ニ堆積シ大震後四日ニ
 至リ尙ホ墜落シテ震動止マスト而シテ家屋人畜ヲ没スル其數未タ詳カナラスト雖且其顛覆倒潰セシ部落ハ平野板屋板所市場門脇等
 ニシテ住民生存者殆ント無キノ慘狀ヲ呈セリ是或ハ今回ノ震原ニアラサルカ

別紙地震觀測記、岐阜市火災地圖、縣下震災強弱地圖、根尾谷變狀略圖、縣下災害一覽表、縣下重ナル市町村災害一覽表ヲ附シ以テ
 參觀ニ便ス

地震観測記

明治廿四年十月廿八日午前六時卅七分十一秒ニ於テ地震ハ上下及水平動共ニ超リ北南へ震動センカ十秒ヲ經テ大烈震トナリ北西、南東へ震動センカ一秒ヲ經テ開械ヲ損シ其餘ヲ測ル能ハサルモ烈震ノ間五分餘后ハ南、北、南々西、北々東へ震動ヲ感セリ而シテ地ノ實動ハ曲尺四寸餘モアリシナラン以居地震ハ斷續シテ本日ニ至ル其回数凡左ノ如シ

廿八日午前六時三十七分十一秒

大烈震(南東、北西)凡二十三分間

同 午後七時二十六分

稍烈震 東ヨリ西

三十日午前零時十四分

同 同

三十日午前二時二十二分

同 同

右凡二分間

廿八日午後一時五十五分 同五時二十五分 同六時四十八分 同七時十三分 同八時廿三分 同八時三十二分 同九時四十四分

同十一時 廿九日午前零時廿分 同一時廿分 同四時十五分 同四時卅八分 同六時四十三分 同七時三十分 同七時五十一分

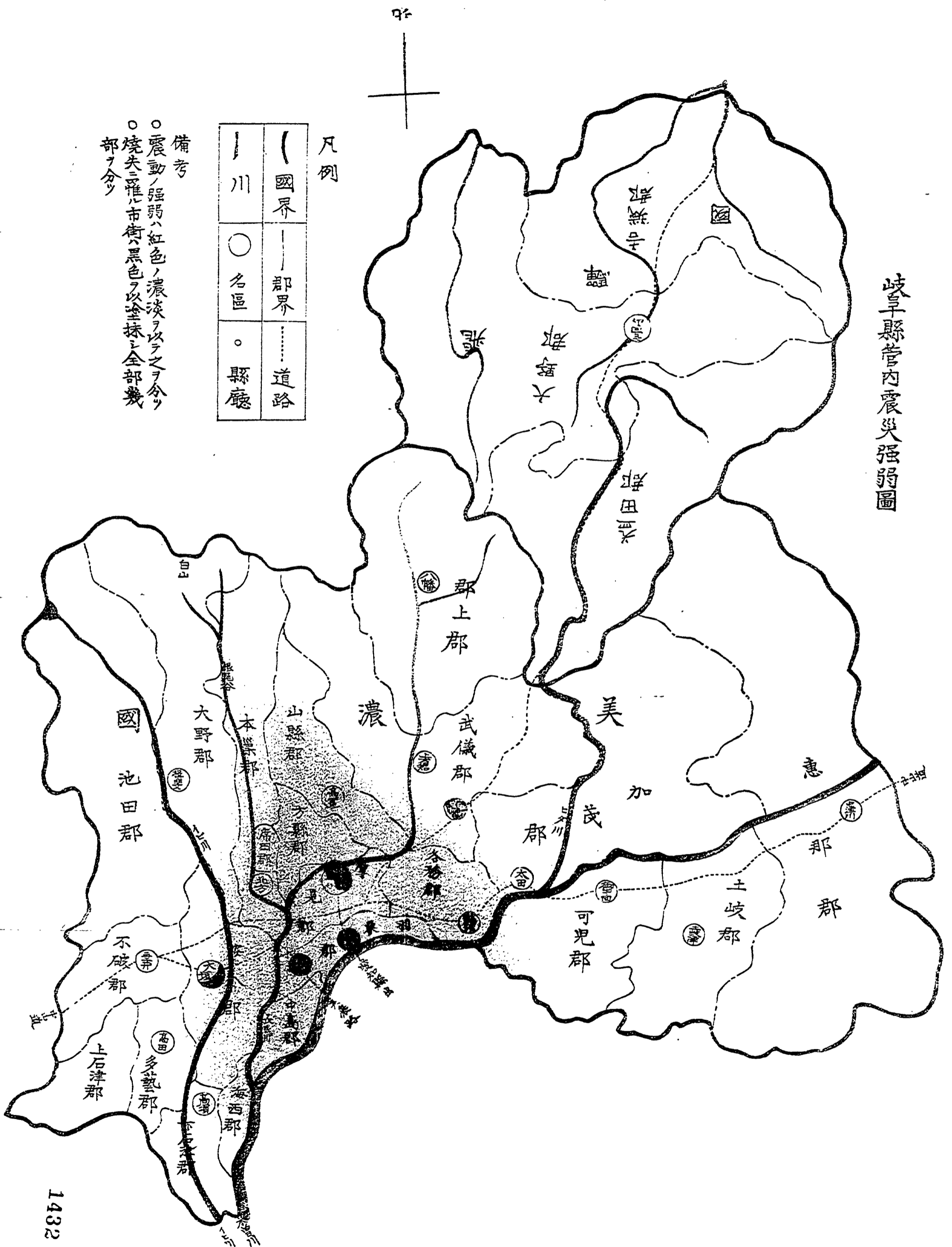
同七時五十二分 同八時十三分 同八時三十三分 同十時二十七分 同午後一時三十五分 同四時二十分 同七時五十五分 三十

日午前零時十四分 同一時三十六分 同三時四十分 同六時十三分 同午後零時五十八分 同午後一時十一分 同一時十三分

右震動時間不明

右ノ外種微震等合計凡六百九十回餘

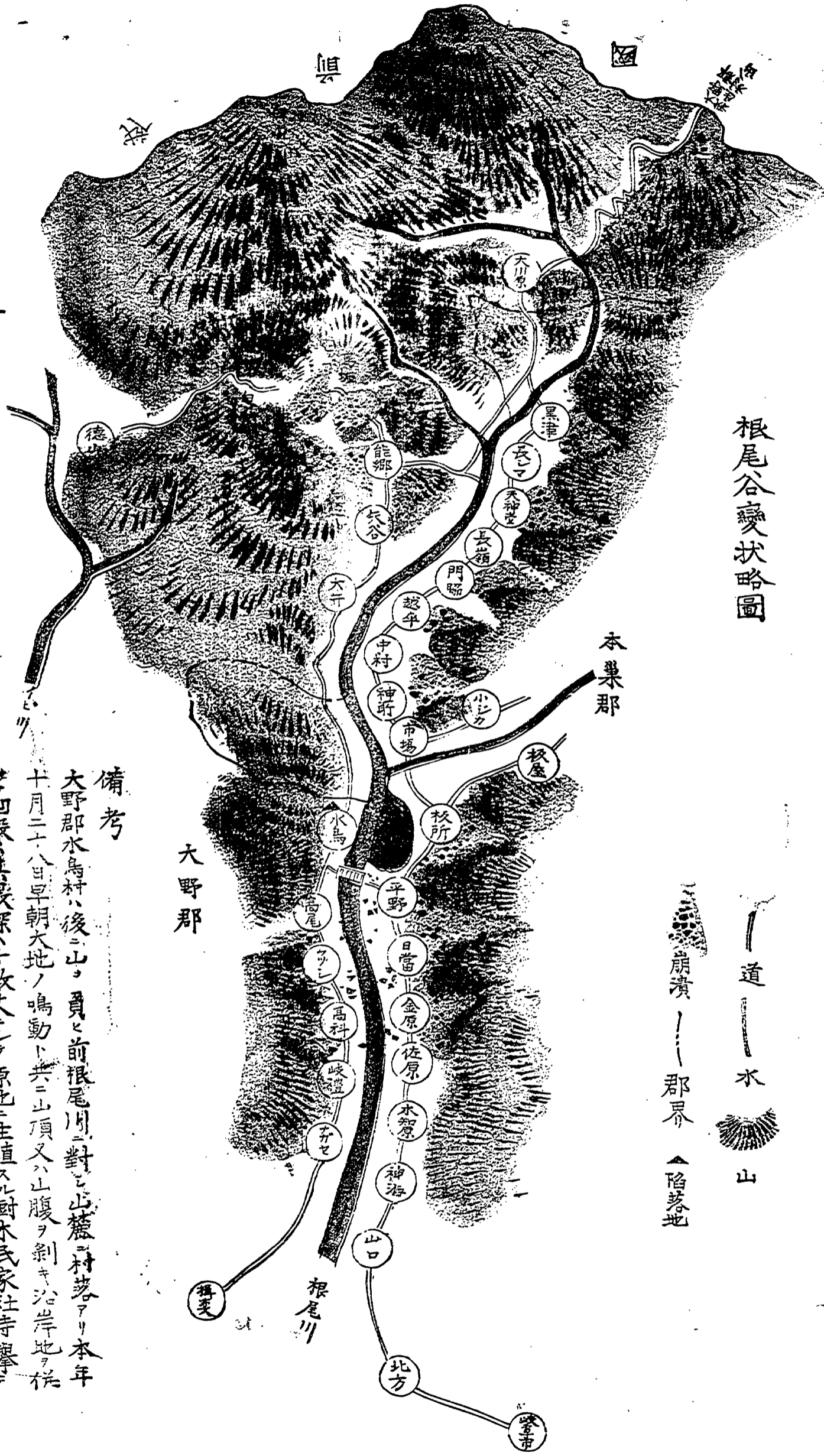
岐阜縣管内震災強弱圖



備考
 ○ 震動ノ強弱ハ紅色ノ濃淡ヲ以テ之ヲ分ツ
 ○ 燒失ニ罹ル市街ハ黑色ヲ以テ塗抹シ全部幾部ヲ分ツ

川	國界	郡界	道路
○ 名區	縣廳		

根尾谷變状略圖



備考
 大野郡水鳥村、後ニ山ノ負ト前根尾川ニ對シ山麓ニ村落アリ本年十月二十八日早朝大地ノ鳴動ト共ニ山頂又ハ山腹ヲ斜キ沿岸地ヲ横ニ穿テ其最深ハ十數丈ニシテ原地ニ生殖スル樹木民家社寺等テ原地下共ニ墜落シ之ニ沿ヒタル道路ハ從テ位置ヲ變シ昨下ル所ノ坂路今却テ上ル所ノ路トナレリ
 本巢郡板取村ハ其村落山下ニアリ一朝前面ノ田畝數拾町歩ヲ陥落シ其變動ヨリ平野水鳥ノ間ニ於テ根尾川ノ河底ヲ高メタル歟自然ニ水行ヲ阻ノ一大澱水(長凡十丈)ヲ生セリ

縣下災害一覽表 明治二十四年十一月三日湖

市郡名	總戸數	家屋全數	家屋半潰	總人口	死亡	負傷	火災戸數
市	5,850	1,010	2,960	5,660	50	70	1
岐阜市	6,850	4,800	2,170	4,950	50	50	3
厚見郡	4,250	950	850	2,070	50	150	1
各務郡	5,750	2,450	0	2,870	20	60	3
方縣郡	4,250	2,450	0	2,350	50	50	5
中島郡	3,050	2,900	600	2,100	40	30	5
羽栗郡	3,200	2,900	0	2,100	40	30	0
下石津郡	3,050	600	0	1,500	10	30	0
海西郡	1,950	950	0	850	10	50	0
多壽郡	5,850	1,500	500	2,800	50	200	2
上石津郡	3,200	0	0	1,000	0	0	0
不破郡	6,650	1,400	1,150	3,550	100	150	1
安八郡	1,550	1,100	0	700	0	0	0
大野郡	6,150	1,100	0	2,900	1	90	0
池田郡	6,100	600	1,000	3,100	40	40	0
本巢郡	6,650	4,500	850	3,350	11	30	0
山縣郡	4,450	1,200	500	2,700	30	60	1
郡上郡	9,950	1	0	5,850	0	0	0
武儀郡	1,650	800	800	850	0	0	0
加茂郡	1,550	500	0	650	10	10	0
可兒郡	6,350	2,500	0	3,350	10	30	0
土岐郡	9,050	400	800	3,950	1	70	0
惠那郡	1,350	0	0	700	0	0	0
益田郡	4,500	0	0	2,350	0	0	0
大野郡	9,150	0	0	4,850	0	0	0
吉城郡	4,050	0	0	2,350	0	0	0
合計	112,350	24,100	12,450	62,350	1,000	1,600	40

備考 此統計ハ各地概略ノ調査ヲ經テ蒐集セシモノナレバ尙道テ幾分ノ遺漏ヲ發見シ被害ノ數ヲ增加スルコトアルベシ

縣下重ナル市町村災害一覽表

明治廿四年十一月三日開

市町村名	總戸數	家屋全潰	同半潰	總人口	死	亡	負傷	火災戸數
岐阜市	5,533	1,011	2,926	25,626	100	100	500	2,113
厚見郡 西加納町	1,321	200	300	5,815	10	10	30	5
各務郡 那加村	1,261	0	0	4,111	5	5	10	0
方縣郡 黒野村	555	108	0	1,622	10	10	7	0
羽栗郡 笠松町	1,531	555	0	4,934	10	10	22	5
同 郡 竹ノ鼻町	1,050	526	0	4,622	15	15	30	5
下石津郡 高須町	626	233	0	2,528	5	5	5	0
多岐郡 高田町	555	18	0	2,322	5	5	5	0
上石津郡 牧田村	200	0	0	1,226	0	0	0	0
安八郡 大垣町	2,022	326	922	15,526	62	62	120	1,522
同 郡 今尾町	555	501	0	2,526	5	5	9	0
不破郡 垂井町	555	2	0	2,328	1	1	0	0
大野郡 掛斐町	601	6	0	2,328	5	5	0	0
池田郡 池野村	322	0	102	1,222	1	1	0	0
本巢郡 北方町	602	67	127	2,322	6	6	3	0
山縣郡 高富村	221	23	0	1,226	6	6	2	0
武儀郡 關 附	1,226	322	226	5,022	5	5	5	0
同 郡 上有知町	626	2	12	2,328	5	5	0	0
同 郡 金山町	526	0	0	1,226	0	0	0	0
郡上郡 八幡町	1,322	1	0	6,226	0	0	0	0
加茂郡 太田町	526	3	0	2,322	0	0	0	0
同 郡 八百津町	226	6	0	1,226	0	0	0	0
可兒郡 御嵩町	555	4	10	2,322	0	0	0	0
土岐郡 多治見町	1,226	4	12	6,226	0	0	0	0
同 郡 土岐津町	501	5	3	2,328	0	0	0	0
惠那郡 中津川町	1,220	0	0	5,020	0	0	0	0
同 郡 大井町	501	0	0	1,226	0	0	0	0
同 郡 岩村町	501	0	0	1,226	0	0	0	0
同 郡 付知村	822	0	0	2,322	0	0	0	0
同 郡 下呂村	601	0	0	2,322	0	0	0	0
同 郡 小坂村	626	0	0	2,322	0	0	0	0
大野郡 高山町	326	0	0	1,226	0	0	0	0
吉城郡 古川町	626	0	0	2,322	0	0	0	0
同 郡 船津町	1,000	0	0	6,000	0	0	0	0
合計	37,022	8,226	25,226	122,022	1,226	1,226	3,226	4,226

備考
 岐阜市焼失戸數ハ總戸數ノ半ハニモ足サレバ市中ノ大層高屋ハ悉ク烏有ニ歸シ餘ス所ハ邊隅小民ノ細屋ナルヲ以テ其戸數ノ多キニモ拘ハラス其區域ハ殆ント全市ノ九分通ニ當ルモノトス
 笠松町焼失戸數モ統計上總戸數ノ半ハニ過キサレバ岐阜市ト同一ノ理由ニ依リ實際ハ八分通リノ焼失ナリトス
 大垣町モ亦同上ニシテ七分通リノ焼失ナリ

岐阜縣管内震原及震裂波動ノ現況

震後四日本縣測候所長井口鳳ヲ根尾谷ニ派遣シ震原ヲ實査セシメタル復命左ノ如シ

大野郡西根尾村大字能郷ノ内藤谷ノ山脈ハ白山ノ直下ニ在リ其絶頂ヨリ左右山岳對峙シ其近傍ニ五十年前ヨリ二三ノ罅穴直徑十

アリ之ニ木石ヲ投スレハ轟然數時間ノ鳴動アリシト云此鳴動ニ因リテ者フレハ必ス其罅然ルニ十月廿八日午前六時三十五分ニ大

鳴動ト齊シク左右ニ聳ユル山岳忽チ陥落シテ土砂烟霧ノ如ク昇騰シ其近傍各村一時暗黒トナリ其山形或ハ凸變シテ凹トナルモノ

アリ方里或ハ崩壞シテ半身ヲ剝落截斷シ又ハ其位置方面ヲ變スルアリ蓋シ皆陥落ノ結果トス而シテ其第一震裂波動線ニ中ル山岳

ハ悉ク分崩シ爲メニ長橋天神堂水鳥及板所近傍ノ人家田畑其位置ヲ變シテ破壊シ道路橋梁ノ類亦陥落埋没シテ其原形ヲ失シ又根

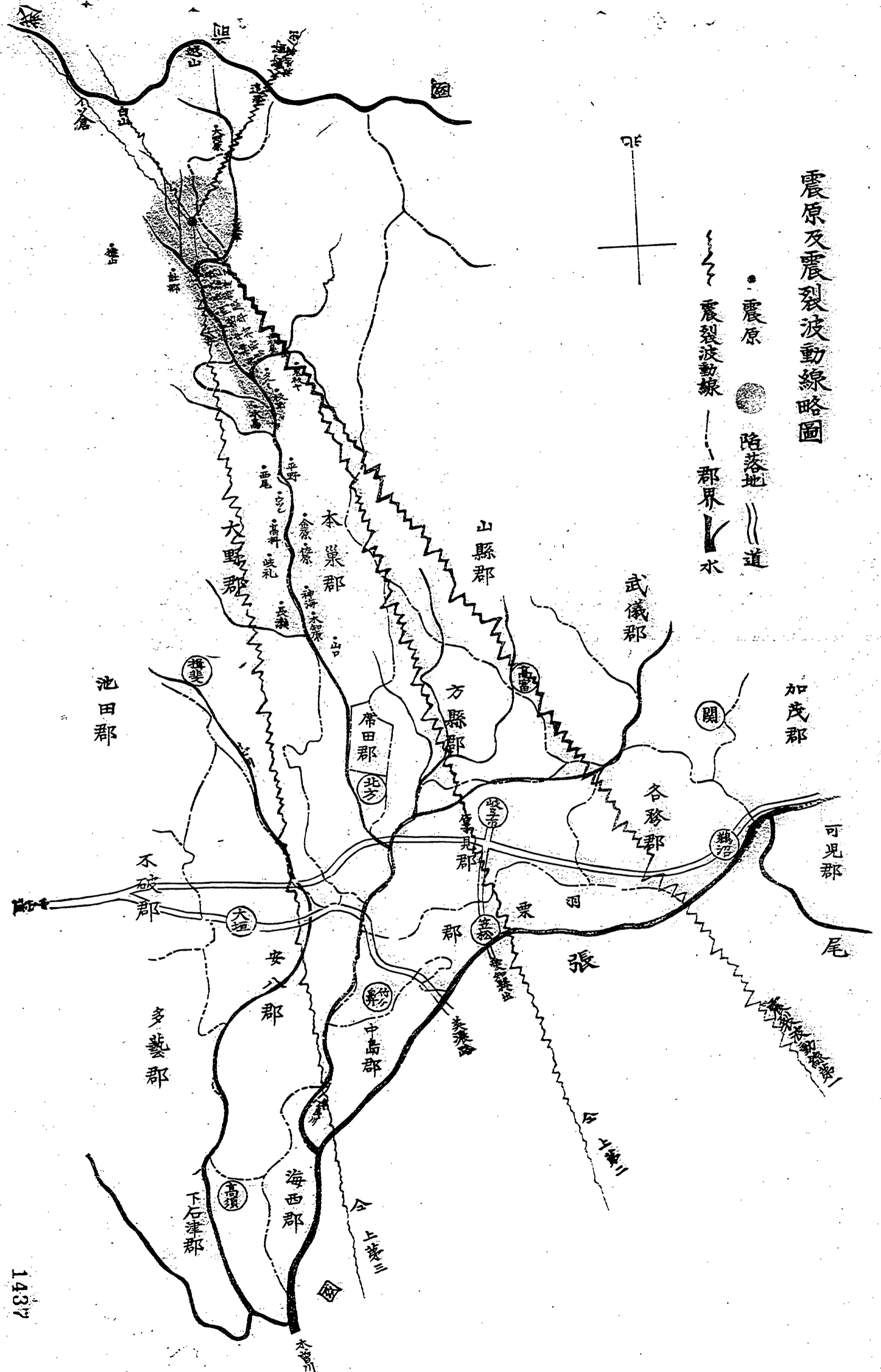
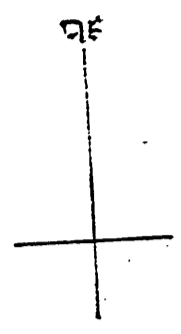
尾川ノ河底ハ著シキ高低ヲ生シ或ハ激湍ト爲リ或ハ涪水ヲ現スル等皆藤谷ノ餘波ニシテ此回ノ震原ハ全ク此陥落ニ起因セルモノ

ト認ム

但圖中示ス所ノ震原地方分裂線ハ略探究ノ結果ニ依ルト雖モ餘ハ推測波動線ニシテ其他小震裂波動ハ未ダ實地ヲ探究セス

震原及震裂波動線略圖

● 震原
 ○ 陥落地
 ~~~~~ 震裂波動線  
 - - - 郡界  
 水



1437